



援助するとともに、地区レクリエーション大会を開催したり、コミュニティセンターなどをつくり、地域の連帯感を育てています。

私たちは、あたたかい町「もとみや」をつくるために、頑張っています。

町議会は町民の代表として、町の将来を決める大切な機関です。

現在議員は二十四名で構成されていますが、これは昭和五十三年に町民による議員定数削減の直接請求により、二十六名から現在の二十四名になったものです。

議会には、総務文教・建設水道・産業経済・福祉厚生 の四常任委員会と議会運営委員会などで構成されています。

また本会議は六月、九月、十二月、三月の四回の定例会のほか、緊急な要件の議題が発生した場合には、臨時会により審議されます。

さらに議会だよりを定例会ごとに年四回発行し、各家庭に配布して広報活動をしています。議会の傍聴者が多いのも、町民の町政に寄せる関心の高さの現われではないでしょうか。

議員の方々も、町民の意見や要望を議会に反映するため、自らも研修を重ねて本宮町発展のために取り組んでいます。



左から収入役・作田裕、町長・佐藤嘉重、助役・国分義正、教育長・安田清吾



左から議長・馬場徳二、副議長・馬目英孝



町民の参加と共同によるまちづくり